



進路だより

RO2. 4. 24
第3学年 2号
安古市高校進路指導部

＜謙虚な挑戦者たれ ―3年生4月を振り返って―＞

学年通信4月号にあったように、3年生の学年テーマは「謙虚な挑戦者たれ」です。高みを目指すには、自分の未熟さを認め、「謙虚に」「素直に」学び続けることが必要、という意味でした。担任による面談で、春休みの学習を確認すると、「基礎ができていないから、基礎をコツコツやっています。」や「先生からもらったアドバイスを実行に移しています。」という声を多くの生徒から聞くことができました。自分の未熟さを認め、「謙虚に」「素直に」取り組んでいる姿です。3～5ヵ月後に成果が出ることを信じて、続けていきましょう。

コロナウィルス感染症予防休校措置に伴い、例年と違い4月18日（土）を中心に自宅受験の形で第1回進研記述模試が実施されました。長丁場だったため、大きな疲労感を覚えた人も多かったようですが、「すぐに模試の復習に取り組んだ」人も多かったようです。そして、その後すぐに「模試で解くことができなかった分野の復習」に取り組んでくれたと思います。苦手分野の克服に積極的に挑戦する生徒は確実に増えてきています。

＜臨時休業中の過ごし方＞

今年の臨時休業は3週間21日です。先日の学年集会でもあったように、これからの日々は学習において重要な期間です。そこで、休校中の学習について、いくつかのポイントを示します。

① きちんと生活する

夜更かして、朝遅くに起きました…そこがあなたの弱点です。「必勝！1学期 週間学習計画表」に基づいた「3点固定」の生活を実行しましょう。

② 4月の達成目標を達成する

「必勝！1学期100日プラン」を作成し、自らの各教科の達成目標を立てました。「4月の達成目標」の達成を基本として、自宅学習を進めましょう。

③ 「私は〇〇をやる！」

課題以外の取組を企画し、実行するのに十分な21日間。各教科の課題を整理すると、苦手・弱点分野の克服に取り組める時間が、21日間のうちで何時間あるか見えてくるはずです。すると、やり切れる内容を企画することができます。「自分で企画し、実行できた」という実績を作りましょう。

④ 学校で自学自習

朝の時間	7:50～8:40	50分
1限	8:50～9:40	50分
2限	9:50～10:40	50分
3限	10:50～11:40	50分
4限	11:50～12:40	50分
5限	13:25～14:15	50分
6限	14:25～15:15	50分
7限	15:25～16:15	50分
計		400分

左の表は、通常の7時間授業の間です。この時間どおりに過ごすと、400分の学習になります。スキマ時間を活用して休憩が減ると、7時間（420分）に達するでしょう。すると帰宅後の3時間の学習をあわせて10時間となり、3年生の休日の目標学習時間に到達します。「目標学習時間に到達できた」という実績をこつこつ積み重ねて継続しよう。

⑤ 「スキマ時間」の有効活用

時間がないことを言い訳せず、「スキマ時間」を捻り出し、「スキマ時間」に取り組む最適な学習を決めて実行しましょう。

＜5月に向けて＞

5月17日（日）には第1回全統記述模試が予定されています。この模試では、志望校を9校記入してもらいます。担任の先生との面談等をとおして見つかった新たな志望校を整理しておきましょう。

＜臨時休業中の過ごし方 ―自分で確認しよう―＞

①「必勝！ 1学期 週間学習計画表」に基づいた3点固定の生活を実行できた。

○：できた△：完璧ではないが、意識してできた ×：できなかった 評価記入欄（ ）

②「必勝！1学期100日プラン」の4月達成目標を達成できた。

	目標達成度 (%)		目標達成度 (%)
国語		地歴	
英語		公民	
数学		理科	

② 臨時休業中「私は〇〇をやる！」 「私は〇〇をやった！」(どれだけできた)

重点企画			目標達成度 (%)
①		→	
重点企画			
②		→	
重点企画			
③		→	